

# Hakata International Academy

何 博多国際学院

〒813-0002, 福岡県福岡市東区下原1丁目14-24 Tel:092-405-3367, Fax:092-405-3368

#### School Establishment Philosophy

- 1. 多様な価値観を認める
- 2. 社会の一員として行動する

様々な人々が交じり合い、個々の価値観も多様性に富む時代にあって、その多様性や価値観を認め、日本での学生生活を通して、個々の目標を見つけ、それを達成するとともに、社会の一員として行動できる人を育てることを基本理念とします。

目的・目標・教育活動の指針 Objectives、Goals & Education guidelines

#### 【目的】

## 1. 自律した人を育てる

2. 思いやりのある人を育てる

# 【目標】

- 1. 自主性
- 2. 主体性
- 3. 協働

率先して物事に取り組むく自主性>、自分で解決すべき課題とその解決方法を考える く主体性>を育むこと、他者とのく協働的な学び>を通して自身を成長させることを 指針として教育活動を行います。

そして、〈思いやり〉と相互理解の精神、〈自分自身を律する〉ことができる人を育成することを教育目的とします。

# 校長挨拶 Greetings from Principal



私たちの学校は、日本の専門学校や大学・大学院への進学を 目指す海外 からの留学生のために、日本語教育課程を提供して います。国境や国籍 を超えて国際社会に融合するためには、 共通の価値観を認識することが 大切です。

そのために必要なのは、コミュニケーション能力、プレゼン テーションカ、人間関係を築くネットワークカです。これらは グローバル人材に求められる重要なスキルであり、その能力を 発揮するためには言語力が不可欠です。

私たちは日本語学習を通じて学生自身が発信し、社会とつながるための重要な ツールを身 につけることができるよう支援しています。日本語を学ぶことで,世界 は大きく広がり、 未来への可能性が目の前に現れると信じています。

本校は福岡市東区下原に位置しており、近隣には九州産業大学、福岡女子大学、福岡工業 大学、県立香椎高等学校、九産大附属高等学校、香椎第二中学校などがあります。学習環 境が整った地域であり、留学生にとって非常に良い環境が整っています。

私たちの教員チームは、長年にわたり日本語教育の現場で活躍してきた経験豊富 なべテラン教師で構成されています。私たちの使命は、学生一人ひとりの個性、協 調性、主体性を大切にし、それらを伸ばす環境を整えることです。確かな日本語の 知識と運用力を身につけ、全員が希望する進学先に合格できるよう、教職員一丸と なって取り組んでいます。日本語学校で日本語を学び、日本語を使って国際社会で 活躍したいと考える皆さんを、私たちは全力でサポートいたします。

皆さんとともに学べることを楽しみにしています。

授業科目	日本語基礎	表現	日本語応用	読解・聴解
到達目標	日本語で基本的な コミュニケーショ ンがとれるように なる。	身近なテーマに基 づき自身や身えを 人、自分の考えを わかりやすくまと め、表現できる。 暢に 発表できる。	具体的、抽象的な話 題が理解できるける 語力とを身につける とともに、テーマに 基づきして、わかりや すく表現することが できる。	漢字を含めて 包括的 な読みと聞き取りが できる。 公的試験への順義が できる。
学習時間 2年コース	532	72	400	204
学習時間 1年6か月コース	226	34	400	166

授業科目	語彙・漢字	文法	進学準備総合	課外授業
到達目標	生活や学習が円滑 に送れる語彙力を 身につけ、日常的 に接する頻度の高 い漢字の読み書き ができる。	多様な表現を学び、 豊かな言語表現が できるように なる。 公的試験への準備 ができる。	進学に際して必要な 基本的な手続き方法 や面接の受け答え、 を学び、個々の希望 する進学先への進学 を実現させる。	学んだ日本語を活用 して、教室外で活動 し、自分が住んでい る周辺地域や社会と の繋がりを意識する。
学習時間 2年コース	144	72	60	36
学習時間 1年6か月コース	106	72	60	36

# 使用教材 Teaching Materials

#### 初級レベル

できる日本語 初級・漢字たまご・楽しい読み物55 など

#### 初中級レベル

できる日本語 初中級・漢字たまご・楽しい読み物55 など

#### 中級レベル以降

できる日本語中級・漢字たまご・毎日の聞き取り中級・ 読解厳選テーマ初中級、中級 など



# 授業時間 Study Hour



# 毎週月曜日から金曜日まで

午前9時00分~午後12時25分

#### 午後の活動

午後は自習時間となります。授業で分からないことがあれば、随時教員が個別指導を行いますので、遠慮なく質問してください。

#### Requirements for admission & Selection Criteria

- 1 国内において12年以上正規の教育を受け卒業した者
- 2 年齢18歳以上、最終学歴を卒業してから5年以内の者
- 3 経済的に留学中の学費と生活費を負担することができる者
- 4 留学の目標を持ち、日本の大学や専門学校に進学を目指す者
- 5 4月入学生は、A1程度の日本語能力を有する者 10月入学生は、A2程度の日本語能力を有する者
- 6 心身共に健康で、持病を持たない者
- 7 留学生の受け入れにあたり、以下の基準を満たした者を選抜する。
  - ア) 日本語筆記試験
  - イ) 日本語による面接
  - ウ)総合的な判断(筆記試験、面接の結果、志望動機、学習意欲、 経費支弁者の信用性や支弁能力を総合的に評価)

# 出願提出資料

Documents for submissions

# 申請者提出資料

- 1 入学願書
- 2 履歴書
- 3 留学理由書
- 4 最終学歴の卒業証書の写し
- 5 最終学歴の学習成績証明書
- 6 日本語能力を証明する試験を合格した証明書或いは日本語の学習証明書
- 7 写真4枚3cm×4cm (3か月以内撮影)
- 8 身分証明書又はパスポートの写し

# 経費支弁者提出資料

- 1 経費支弁書
- 2 在職証明書
- 3 年間の所得証明書
- 4 申請者と関係を証明する資料、 家族関係証明書、戸籍簿の写し等
- 5 残高証明書

#### 申請から入学までの流れ

Process from document submission to enrollment

4月入学(April Enrollment)	10月入学(October Enrollment)
10月:申請書類を学校に提出	4月:申請書類を学校に提出
11月中旬:入管に在留資格認定書を申請	6月上旬:入管に在留資格認定書を申請
2月下旬:在留資格認定書を交付	8月下旬:在留資格認定書を交付
3月:学費納付、入学関係書類を郵送	9月:学費納付、入学関係書類を郵送
在外公館にて入国ビザを申請、取得	在外公館にて入国ビザを申請、取得
4月1日~:受け入れ開始	10月1日~:受け入れ開始

4月生(進学2年コース)単位:日本円

10月生 (進学1年6か月コース) 単位日本円

	1年次	2年次		1年次	2年次
入学検定料	20,000	-	入学検定料	20,000	-
入学金	50,000	ī	入学金	50,000	
施設費	30,000		施設費	30,000	-
教材費	30,000	30,000	教材費	30,000	15,000
課外活動費	10,000	10,000	課外活動費	10,000	5,000
授業料	646,000	646,000	授業料	646,000	323,000
健康管理費	5,000	5,000	健康管理費	5,000	5,000
保険料【個人賠償 責任保険】	5,000	5,000	保険料【個人賠償責任保険】	5,000	5,000
消費稅	79,600	69,600	消費稅	79,600	35,300
その他 [送金手数料 & 卒業関係費1年目]	4,400	0	その他【送金手数料 &卒業関係費1年目】	4,400	0
計	880,000	765,600	計	880,000	388,300
合計	¥ 1,645,600		合計	¥ 1,268,300	

#### 学費等の納付について

◇入学前

在留資格認定証明書交付の通知を受けてから、1年分の校納金を学校指定の口座に送金する。 学費の送金が確認してから、在留資格認定証明書を現地の仲介機関又は本人宛に郵送する。 ◇入学後(2年次)

2年次の校納金は下記の納入期限までに、学校指定の口座に送金する。手数料は学生の負担とする。 <4月生>入学翌年の3月末日 <10月生>入学翌年の9月末日

#### 授業料の返還

入学後の自主退学、または退学処分を受けた学生に対し、納付した授業料は原則として返還しない。但し、下記の場合は授業料を返還する。

- 1) 在留資格認定証明書が交付され、在外公館で入国ビザが発給されない場合は、納付した金額から申請費を除いて、全額を返還する。送金手数料は申請者の負担とする。また、この場合、旅券に不交付の印が押されたページの写しを学校に提出しなければならない。
- 2) 入国ビザを取得し、入学直前に申請者の都合により辞退する場合は、「在留資格認定 証明書」と「入学許可書」を学校に郵送で返却してから、申請費と入学金を除いた金額を返還する。送金手数料は申請者の負担とする。
- 3) 入学してから6か月以内の自主退学、又は退学を命じられた場合は、納付された1年次の学費のうち、半分を返還する。入学して、6か月以上1年以内の者について、納付された1年次の校納金は一切返還しない。
- 4) 2年次の前期修了時までに自主退学、または退学を命じられた場合は、2年次の学費のうち、 半分を返還する。2年次後期授業開始後の自主退学または退学を命じられた者について、納付 された2年次の校納金は一切返還しない。

#### 学習支援

- ◇授業時間外での補習や課題の実施
- ◇母国語でのサポート

#### 健康管理支援

- ◇1年に1回の健康診断を実施
- ◇国民健康保険への加入手続き
- ◇体調不良時のサポート

#### 住まいの支援

- ◇住まいの整備
- 一寮は所有していませんが、希望する学生には、不動産を通じて住まいを手配します。 生活に必要な設備を整えた上で、希望者の入居をサポートします。

#### ルール・マナー

- ◇交通安全
- 一交通および自転車のルール、マナーを指導し、安全に学校生活が送れるよう支援します。
- ◇生活マナー
- ーごみの捨て方、日常生活におけるマナーを指導し、トラブルなく安心して 生活できるよう支援します。

#### ◇資格外活動許可

一資格外活動に関するルールを指導し、法律を守って生活できるようサポートします。資格外活動許可は、留学生に対し、週28時間以内のアルバイトを認めるものですが、パチンコ店や風俗営業など、特定の業種で働くことはできません。

#### 進学支援

様々な進学先に関する情報を提供し、クラス担任の教員を中心に、個別面談を通して進学に関するアドバイスや指導を行い、個々の目標を達成するために、全力で進学に必要な準備をサポートします。

#### 生活費

#### Living costs

項目	月額(目安)	
家賃	30,000円	この費用は、福岡市で生活する留学生の一般的な生活 スタイルをもとにした目安です。
食費	20,000円	福岡市は、交通や買い物、医療など、日常生活に必要
水道光熱費	10,000円	な機能がしっかりと整っており、とても便利で安心で きる都市です。
通信費	5,000円	また、東京や大阪と比べて家賃が安く、生活費を無理 なく抑えることができるため、経済的な負担が少なく、
その他	10,000円	学業に集中することができます。 初めて日本で生活する方にとっても、福岡市は住みや
合計	75,000円	すくて、勉強しやすい環境が整っています。



#### 機関の設置者

会社名 : 株式会社香凛

代表者 : 李明

所在地 : 〒813-0002

福岡県福岡市東区

下原1丁目14-24

電話 : 092-405-3367

FAX : 092-405-3368

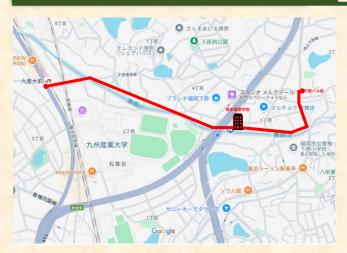
## <会社沿革>

2024年5月 株式会社香凛設立

2025年5月 認定日本語教育機関設置申請

2026年4月 学生の受け入れ開始(予定)

# 交通アクセス Transportation Access



- ◇福岡空港国際線より11Km(車30分)
- ◇JR九産大前駅より1.1 Km(徒歩15分)
- ◇西鉄バス「下原」バス停より600m(徒歩8分)

博多駅や天神方面へのアクセスも可能です。

◇ブランチ福岡下原、スーパー「マルキョウ」 ローソン(下原1丁目店)、も近くにあります。

スーパー、飲食店、日用品店などがそろっています。

〒813-0002, 福岡県福岡市東区下原1丁目14−24 Tel:092-405-3367, Fax:092-405-3368